

MITSUBISHI

三菱フィルターコンパクト換気扇(台所用)

20cm・25cm・30cm

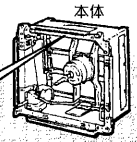
取付・取扱説明書

正しく安全に取付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は取付工事前、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規取付時、壁工事・電気工事はお買上げの販売店または工事店に依頼してください。

形名によって取付工事が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

形名表示位置



工事店さま

取付工事終了後、正しい工事ができたかを確認してください。なお、この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

お客さま

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封のお客さま相談窓口一覧表とともに保管してください。

	形名	交換用フィルター	シャッター方式	運転方式	電気工事
ワンタッチ交換形	EX-20LF2	P-20XF3	連動式	引きひも	AC 100V コンセント
	EX-20EF2			埋込スイッチ	
	EX-25LF2	P-25XF3	連動式	引きひも	
	EX-25EF2			埋込スイッチ	
	EX-30FF2	P-30XF3	連動式	引きひも 速調付	
	EX-30EF2			埋込スイッチ	
EX-20EF2-R	P-20XF3	電気式	ワイヤレスリモコン		
EX-25EF2-R			P-25XF3		
ワンタッチ再生形	EX-20LFH-M	—	連動式	引きひも	
	EX-25LFH-M	—		引きひも 速調付	
	EX-30FF-M	—	電気式	埋込スイッチ	
	EX-20EFH-M	—			
	EX-25EFH-M	—			
EX-30EF-M	—				

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	--	--	--

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁 止		分 解 禁 止		水 ぬ れ 禁 止
	風呂・シャワー室での使用禁止		接 触 禁 止		
	指示に従い必ず行う		電源プラグを抜く		

警告

取付時		●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に換気扇を取付ける場合は換気扇の金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取付ける漏電した場合発火することがあります
取付時		●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切しない ●爆発・引火の恐れがあります ●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない ●火災や感電の原因になります ●交流100V以外では使用しない ●火災や感電の原因になります
		●製品を水につけたり、水をかけたりしない ●ショートや感電の恐れがあります
		●分解・改造はしない ●火災・感電・けがの原因となります ●分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
		●電源プラグの刃および刃の取付面にほりこりが付着している場合は、よく拭く ●火災の原因になります
使用時		●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ●感電やけがをすることがあります

注意

取付時		●天井には取付けない ●落下によりけがをすることがあります ●高温(40℃以上)になる場所や直接炎のあたる恐れのある場所では使用しない ●火災の恐れがあります
		●浴室など湿気の多い場所には取付けない ●感電および故障の原因になります
		●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う。 ●落下によりけがをすることがあります ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に ●接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります
取付時		●羽根や部品の取付けは確実に ●落下によりけがをすることがあります ●取付けやお手入れの際は必ず手袋を着用する ●けがをすることがあります
使用時		●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない ●本体や部品の落下によりけがをすることがあります
		●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない ●けがの恐れがあります
		●電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く ●感電やショートして発火することがあります
		●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る ●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

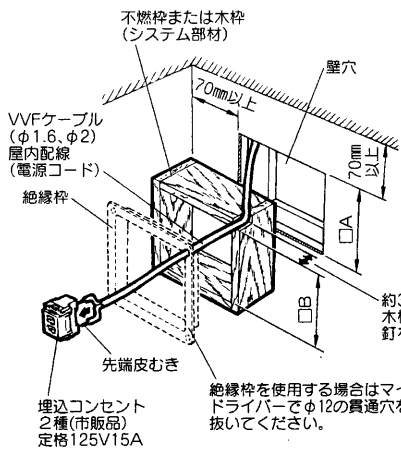
お願い

- 取付環境
 - フード内には取付けないでください。製品の寿命が短くなります
 - 下記の場所には取付けしないでください。製品の寿命が短くなります
 - ・温泉地 ・海岸付近 ・薬品工場 ・養殖 ・養豚場のようなほりこりや有害ガスの多い場所
 - ・3階以上の高層住宅 ・高気密住宅(換気ができなくなります)
- 換気扇の取付場所
 - 天井・壁から70mm以上、コンロから1m以上、ガス湯沸器横50cm以上離れたできるだけ高いところ
 - 空気の流れが必要のため換気扇の反対側に出入口・窓などがあるところ
 - カーテン・ひもなどが触れる恐れのない場所
- 炎をあげて調理をしないでください
 - 立炎するような料理をされまると、交換形(樹脂製)フィルタータイプでは変形したり、溶けて穴があく場合がありますので、再生形(金属製)フィルタータイプをご使用ください。

壁穴工事・電気工事

販売店・工事店さま用

壁穴・木枠の寸法



壁穴の寸法は木枠(不燃枠)の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合下表の寸法となります。

機種	単位(mm)	
	A	B
20cmタイプ	290	250
25cmタイプ	340	300
30cmタイプ	390	350

絶縁枠を使用する場合はマイナスドライバーでφ12の貫通穴を打ち抜いてください。

木枠作りのポイント

板厚20mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止
木枠内のり寸法が小さい木枠に取付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70mm以上離す。

電気工事

工事	タイプ	LF2・FF2・EF2-R・LFH-M・FF-M	EF2・EFH-M・EF-M
コンセント工事 右記の①、②のいずれかを実施してください。	①専用コンセントを設ける場合	換気扇近くに設けてください。	
	②換気扇内部にコンセントを設ける場合	外観上、電源コードを見えないようにする場合行ってください。(左図参照)	
埋込スイッチ工事		本体に引きひも(リモコン)スイッチが付いていますので不要です。	本体にスイッチがないため操作しやすい場所に埋込スイッチ(システム部材)を設けてください。

■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8336に規定の市販品を利用してください。

取付方法

1 フィルター・スピナー・羽根・パネルをはずす

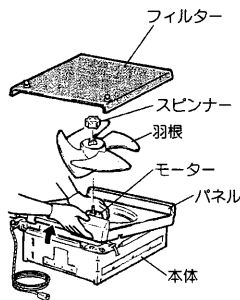
- パネルはスピナー・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持ち上げてはずす。

注意

- 取付けの際は手袋を着用する
けがの恐れがあります

お願い

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。



2 本体を取付ける

- 「うちわボルト」2本で確実に固定する。または市販の木ネジで上・下4か所固定する。

3 コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

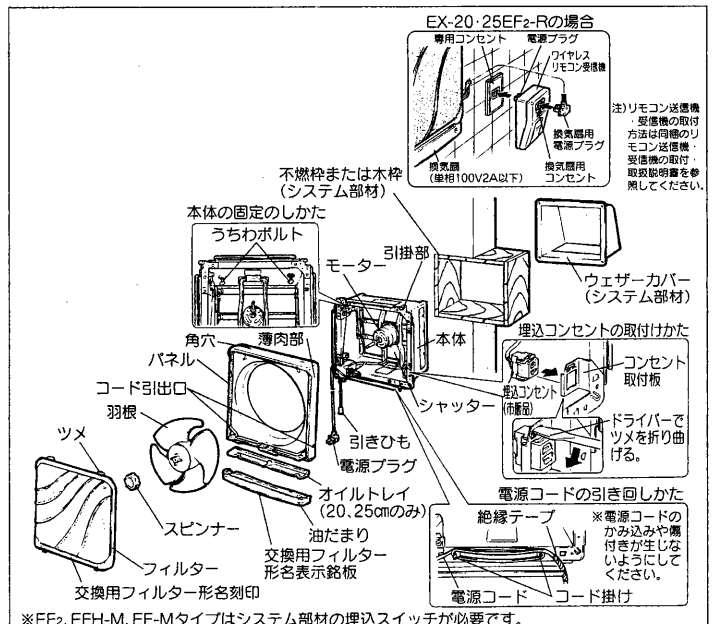
- (1) 上部に引出す場合は薄肉部をカッターナイフなどで切り取り、エッジを保護する。
- (2) 電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻き付ける。

4 パネル・羽根・スピナーを取付ける

- (1) パネルは角穴を本体の引掛部にはめ込み「パチン」と音がするまで下側を押さえる。
- (2) 羽根は切欠部(○)を合わせてモーター軸に挿入する。
- (3) スピナーは「シマル」の方向にまわし、羽根に当たるまで締め付ける。

5 油だまり・フィルターを取付ける

- (1) 油だまりの両側を差し込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押さえる。
- (2) フィルターは上部のツメを差し込み、下部をはめ込む。



※EF2、EFH-M、EF-Mタイプはシステム部材の埋込スイッチが必要です。

EX-20・25EF2-Rの場合のみ

6 ワイヤレスリモコン受信機を専用コンセントに差し込む

- 通電ランプが点灯します

7 換気扇の電源プラグを換気扇用コンセントに差し込む

取付後の確認

- 取付工事終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。
(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

取付工事			試運転		
チェック項目	不具合の対策	チェック	チェック項目	不具合の対策	チェック
電源は100Vですか?	100Vに直します。 (異電圧を印加すると製品が破損します)		(引きひもスイッチタイプの場合) 引きひもを引いて動作を確認しましたか?	引きひものからみなどを直します。	
本体の取付け強度は十分ですか?	うちわボルトまたは木ネジで確実に固定します。		(壁スイッチタイプの場合) スイッチと本体の動作は合っていますか?	結線図に従って結線を直します。	
パネルが確実に取付けられていますか?	パネルを取付け直します。		羽根当たり音がしていませんか?	パネルをはずして配線の処理、部品の取付けを直します。	
			シャッターが正常に作動していますか?	シャッターの歪形、部品の取付けを直します。	

使用方法

■LF₂・LFH-Mタイプ

引きひもを引くごとに「入」↔「切」します。

■EF₂・EFH-M・EF-Mタイプ

壁スイッチで「入」↔「切」します。

■FF₂・FF-Mタイプ

引きひもを引くごとに「強」→「弱」→「切」に切り替わります。

■EF₂-Rタイプ

リモコン送信機、受信機の取付・取扱説明書を参照してください。

お願い

- スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用など）をかけない。パネルの破損・変質の原因となります。
- 引きひもはまっすぐ下に引っばる。斜めに引っばりますとスイッチが故障する原因となります。（引きひも）

お手入れのしかた

換気扇が汚れてきましたら約3か月に1度を目安として、次の順序で清掃してください。

警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない感電やけがをすることがあります

注意

- お手入れの際は手袋を着用するけがの恐れがあります

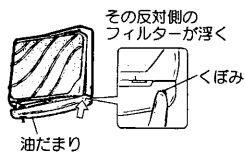
フィルターの交換

フィルターが汚れてきましたら、新しいフィルター（システム部材）と交換してください。

■ワンタッチ交換形の場合(EX-20・25LF₂、EX-20・25・30EF₂、EX-30FF₂、EX-20・25EF₂-R)

交換用フィルター (システム部材)	30cm用…フィルター4枚入 20・25cm用…フィルター4枚、オイルトレイ2個入 フィルターや油だまりに表示されている形名のものをご購入してください。
----------------------	--

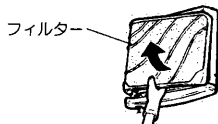
1 油だまりの左右のくぼみのどちらかを押す



お願い

両方のくぼみを同時に押さないでください。（フィルターが落ちることがあります）

2 フィルターをはずす

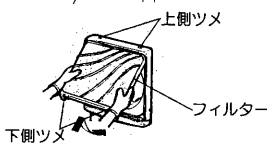


3 半分に折って捨てる



4 新しいフィルターを取付ける

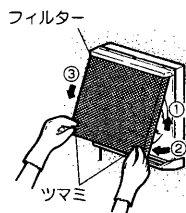
上側のツメ(2か所)を差し込み下側のツメ(2か所)を確実にはめ込む。



■ワンタッチ再生形の場合(EX-20・25LFH-M、EX-30FF-M、EX-20・25EFH-M、EX-30EF-M)

1 フィルターをパネルよりはずす

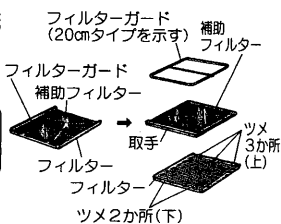
ツマミを持ちいったん押し上げ、手前に引っ張る。



2 フィルターガードを下側のツメからはずし、取りはずす

3 補助フィルターの取手を持ってツメからはずす

4 フィルターと補助フィルターはお湯を流しながらタワシなどで洗う



お願い

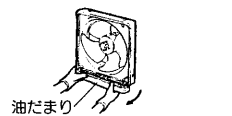
補助フィルターは変形しやすいものですから、ていねいに取扱ってください。

5 水分をふき取り乾燥させ取りはずすと逆の順序で組立て取付ける

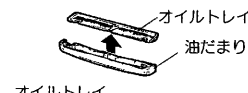
オイルトレイの交換 (LF₂、EF₂、FF₂、EF₂-Rタイプのみ)

20cm・25cmタイプには油だまりの中にオイルトレイがあります。一約6か月に一度を目安に交換—

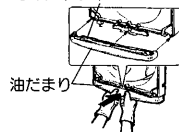
1 油だまり両横を持って片方を手前に引きはずす
油がこぼれることがありますので傾けないでください



2 オイルトレイを傾けないで取りはずし、捨てる

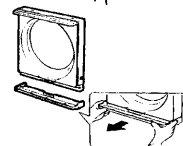


3 新しいオイルトレイを入れ、油だまりを取付ける
油だまりの両側を差し込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押してください。



■LFH、EFH、FF、EFタイプの場合

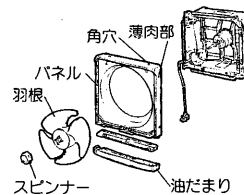
- 油だまりの両端を持ってかたむけないように手前へ引出します。
- 取付けるときは油だまりに、かたむきやすき間のないよう確実に取付けてください。



各部品のはずしかた

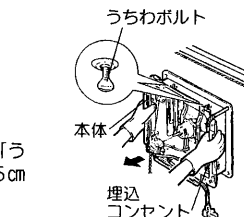
1 スピンナー・羽根

- 羽根を軽く持ってスピナーを「コルム」の方向に回す。
- 羽根を手前に引く。



2 パネル

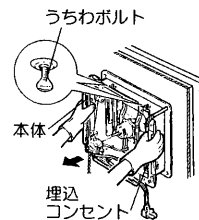
- 手掛け部分を手前に引いてはずし、上部角穴を本体の引掛部からはずす。



3 本体

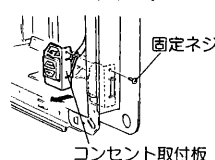
〈内部コンセントがある場合〉

1. 本体を手前に5cm引き出す
電源プラグを埋込コンセントから抜いて「うちわボルト」をゆるめて、本体を手前に5cm程引き出す。



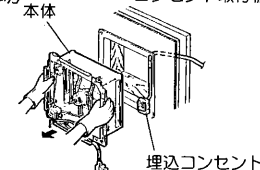
2. コンセント取付板をはずす

- 本体側面のコンセント取付板の固定ネジをはずす。
屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま、コンセント取付板を手前に引いて本体からはずす。



3. 本体をはずす

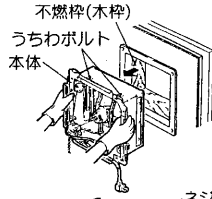
- 不燃枠（木枠）から本体をはずす。



お手入れのしかた つづき

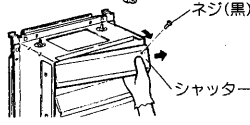
〈本体の近くにコンセントがある場合〉

- 本体上部にある「うちわボルト」をゆるめて本体を不燃枠（木枠）からはずす。



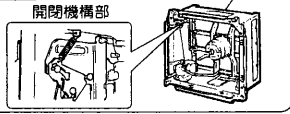
4 ■シャッター

- 右上のネジ（黒）をはずし、図のように引っ張ってははずさない。上側のシャッターから順番にはずしてください。



お願い

開閉機構部は分解時にはずれないようにご注意ください。



清掃のしかた

中性洗剤 を使用して汚れを取る。

- パネル、油だまり、羽根、スピナー、シャッターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてからきれいな水で洗いきよく乾燥させる。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

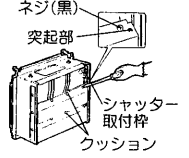
- お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤（プラスチックの変質、変色、割れの原因になります）
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■シャッターの組立ては次の要領で行う。

1. 下側から順番に取付ける。
 - 下側から2枚はクッション付きのものとする。
2. シャッター取付板の突起部にシャッターの角穴をはめ込みネジ（黒）を締め付ける。



■部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

1. 埋込コンセントがコンセント取付板に確実に取付けられているか？
2. 電源コードに傷はないか？
3. シャッターの開閉がスムーズにできるか？
4. 本体、羽根、スピナー、パネル、油だまり、フィルターが確実に取付けられているか？

お願い

- パネルを軽く引っ張ってははずれないことを確認してください。
- 油だまりは左右のツメ部を前面より押し、「パチン」と音がするまではめ込んでください。（EX-20・25LF₂、EX-20・25・30EF₂、EX-30FF₂、EX-20・25EF₂-Rの場合）

5. 電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

故障かな？と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検して下さい
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がる	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか？ 開閉機構の部品がはずれていませんか？	販売店または工事店へ確認します 取付け直します

アフターサービス

三菱換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■補修用性能部品の最低保有期間

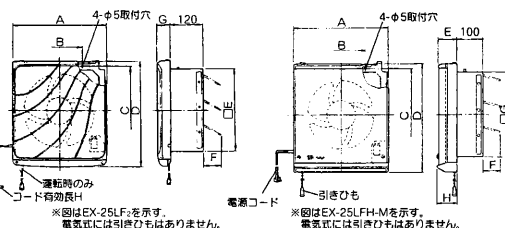
換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

外形寸法図

■ワンタッチ交換形 (LF₂-EF₂-FF₂-EF₂-R)

■ワンタッチ再生形 (LFH-M, FF-M, EFH-M, EF-M)



■変化寸法表 (LF₂-EF₂-FF₂タイプ) 単位 (mm)

タイプ	A	B	C	D	E	F	G	H
20cmタイプ	296	120	265	320	240	50	48	0.6m
25cmタイプ	346	170	315	370	290	68	48	0.6m
30cmタイプ	396	220	365	420	340	80	63	1m

■変化寸法表 (LFH-M-EFH-M-FF-M-EF-Mタイプ) 単位 (mm)

タイプ	A	B	C	D	E	F	G	H
20cmタイプ	296	120	265	320	70	50	240	76.5
25cmタイプ	346	170	315	370	70	68	290	76.5
30cmタイプ	396	220	365	420	85	80	340	91.5

仕様表

形名	総排	消費電力(W)		風量(m ³ /h)		騒音(dB)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
EX-20LF ₂	排	15.5	19	450	480	33.5	34.5	2.7
EX-25LF ₂	排	22	25.5	720	720	34.5	34.5	3.1
EX-20EF ₂	排	16.5	20.5	450	480	33.5	34.5	2.9
EX-25EF ₂	排	23	26.5	720	720	34.5	34.5	3.3
EX-30FF ₂	排	35	39	1000	1000	38	38	3.7
EX-30EF ₂	排	29	31	738	720	31.5	31	3.1
EX-20LFH-M	排	15.5	19	450	480	33.5	34.5	2.9
EX-25LFH-M	排	22	25.5	720	720	35	35	3.3
EX-20EFH-M	排	16.5	20.5	450	480	33.5	34.5	3.1
EX-25EFH-M	排	23	26.5	720	720	35	35	3.5
EX-30FF-M	送排	35	39	1000	1000	38	38	3.9
EX-30EF-M	送排	29	31	738	720	31.5	31	3.1
EX-20EF-R	排	35	40	1000	1000	38	38	4.1
EX-25EF-R	排	18	22	450	480	33.5	34.5	2.9
EX-25EF ₂ -R	排	24.5	28	720	720	34.5	34.5	3.3

※測定方法はJIS C 9603による。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！



ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切った後必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

サービスを依頼される時便利です。

形名	
お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() () ()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。「材質名は主材料にISO規定の略号を使用」



三菱電機株式会社 中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は再生紙を使用しています。